

Program

挨拶 山谷えり子(拉致問題担当大臣)
飯塚繁雄 (家族会代表)
津川雅彦

国歌斉唱 三原ミユキ

第1部

星に願いを

笹野高史 (トランペット)
山本義人 (ボーカル)
北島直樹 (ピアノ)
横田明紀男(ギター)
ひふみレインボー/ラ・ルシオール/かわせみ

ホームシックララバイ

ひふみレインボー 指揮/山本義人

優しさつながり

宇崎竜童/ひふみレインボー 指揮/山本義人

アルセナール ラテンスペシャル21

東海大学付属
高輪台高等学校吹奏楽部 指揮/畠田貴生

あなたを忘れない

「あなたを忘れない」を歌う会 指揮/稲川和男
伴奏/竹野康之

故郷はひとつ コスモスガーデン We wish

ひふみレインボー/ラ・ルシオール/かわせみ
指揮/山本義人

第2部

せんせいメドレー 慕情

森 昌子 演奏/北島直樹カルテット
横田明紀男

花魁(おいらん)

日野皓正 スペシャルステージ

日野皓正クインテットwith 渡辺裕之

故郷(ふるさと)

1. うさぎ追いかの山
小鮒つりしかの川
夢はいまも めぐりて
忘れがたき故郷
2. いかにいます父母(ちちはは)
恙(つつが)なしや友(とも)がき
雨に風につけても
思いいずる故郷

コスモスガーデン

作詞/阿木燿子 作曲/宇崎竜童

朝手を振って出て行った人が 夜になっても帰って来ないよ
家の中は灯が消えて 庭の中も荒れ果てた
無事を知らせる便りを待ちわび 表も出ずに祈る毎日

椅子の上に根が生えて 庭の隅に根がついた
愛よ 一粒の種になり
愛よ 飛んでゆけ
自由こそ コスモスガーデン
宇宙(コスモ)こそ 自由のガーデン

I'm free You are free We are free Everybody free
I'm free You are free Nobody can take our freedom a way

春がいくたび巡ってきても あなたの笑顔見えない窓辺は
秋の気配漂うばかり 庭の陽射し儚くて
愛の光が届かないのなら 小石だらけの瓦礫の廃墟

土に根ざす草花は 時を得れば花開く
愛よ 風に乗り遠くまで
愛よ 飛んでゆけ
自由こそ コスモスガーデン
宇宙(コスモ)こそ 自由のガーデン

I'm free You are free We are free Everybody free
I'm free You are free Nobody can take our freedom a way

政府主催拉致問題啓発
コンサート

「ふるさとの風」 コンサート

2014年
12月8日(月)

開場17:30/ 開演18:00
(21:00終演予定)

Bunkamura
オーチャードホール

主催/政府拉致問題対策本部、法務省
後援/文部科学省
企画制作/RUオフィス
協力/キャピタルヴィレッジ

全ての拉致被害者の帰国を目指す！

日本政府は、北朝鮮に対し、拉致被害者としての認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者を一刻も早く帰国させるよう強く求めています。

1970年代から80年代にかけて、多くの日本人が北朝鮮に拉致されました。日本政府は17名を拉致被害者として認定していますが、さらにこのほかにも拉致の可能性を排除できないケースがあります。

2002年9月に北朝鮮は日本人拉致を初めて認め、翌月、5名の拉致被害者が帰国しましたが、そのほかの被害者については、いまだ北朝鮮から安否に関する納得のいく説明はありません。

拉致問題は我が国の主権及び国民の生命と安全に関わる重大な問題です。拉致問題の解決なくして北朝鮮との国交正常化はあり得ないとの方針を堅持し、拉致被害者としての認定の有無にかかわらず、全ての拉致被害者の安全確保及び即時帰国、拉致に関する真相究明並びに拉致実行犯の引渡しのために全力を尽くします。

現在、日本政府は北朝鮮に拉致された被害者として上記17名を認定していますが、さらに、北朝鮮による拉致の可能性を排除できない事案として行方不明者881名(平成26年11月21日現在)に関して、国内外からの情報収集・捜査・調査を続けています。国内国民の皆様の拉致問題への関心を喚起し、オールジャパンとして拉致問題解決に取り組むとの姿勢を内外、そして北朝鮮に対して示すため、政府主催行事を開催します。

《総合プロデュース》



津川雅彦／俳優

僕も娘が誘拐された辛い思いから、拉致で家族の苦しみが解ります。このコンサートは拉致への関心を持つ凛とした国民である事を、世界に発信するのが目的です。

子役で活躍していたが、16歳のときに日活映画『狂った果実』で本格的なデビューを果たす。1982年には映画『マノン』でブルーリボン賞助演男優賞を受賞。その後、数々の賞を受賞。現在にいたるまで数多くの映画、テレビドラマに出演している。2013年から拉致問題の早期解決を訴え啓発がスターのモデルも担当している。

《プロデュース・総合司会》



宇崎竜童／音楽家

1973年にダウン・タウン・ブギウギ・バンドを結成しデビュー。『港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ』など数々のヒット曲を生み出しながら、作曲家としての活動を続け、阿木燿子と共に山口百恵に多数の楽曲を提供。1976年には内藤やす子への作品『思い出ほろほろ』で日本レコード大賞作曲賞を受賞。映画音楽も数多く手掛け、日本アカデミー賞最優秀音楽賞など、数々の賞も受賞。他アーティストへの楽曲提供やプロデュース、映画、舞台の音楽制作、映画監督、俳優として幅広い活動を続けている。また、毎年10月には、さまざまなジャンルの豪華ミュージシャンに出演を頂いている「お茶の水 JAZZ 祭」をプロデュース。ライフワークとなっている。2014年4月には阿木燿子初プロデュース、宇崎竜童初の弾き語りアルバム『クライアー JUST GUITAR JUST VOCAL』を、7月には御堂筋ブルースバンドとの第3弾アルバム『NOTHING BUT a BLUES BAND II』を発売。

《出演者》



森 昌子／歌手

1971年「スター誕生！」初代グラッドチャンピオンとなり、翌年「せんせい」で歌手デビュー。その後「哀しみ本線」で「せんせい」の続編として、数多くのヒット曲を生み出し、86年、結婚の為に引退。2006年、ファン待望の歌手復帰を果たす。その後も精力的に音楽活動を続け、今年4月にシングル「花魁」、10月に初のセルフカバーアルバム「森昌子ベスト15〜今、あなたへ〜」を発売。



日野皓正／ジャズ・トランペッター

1967年の初リーダーアルバムをリリース以降、「ヒノテル・ブーム」と騒がれるほどの注目を集め、75年に活動拠点をNYに移す。アルバムセールスにおいてはジャズの枠を超えたヒットを連発し、CM、TV出演など多方面で活躍。近年は公演の他、チャリティー活動や後進の指導にも情熱を注いでいる。唯一無二のオリジナルリテと芸術性の高さを誇る日本を代表する国際的アーティストである。



北島直樹／ピアニスト

青山学院大学在学中にザップというバンドでプロ入り。以後、松本英彦、日野皓正、本多俊之等のグループで演奏。阿川泰子のジャーニー・サンクロウといったアルバムで作曲をしたことがきっかけとなり、スタジオミュージシャン、アレンジャーとしての活動を始め、CM音楽、コロムビアレコードでは多くの楽曲のアレンジを残した。2002年からは寺井尚子カルテットを中心に活動している。



横田明紀男／ギタリスト (Fried Pride)

ジャズユニットFried Prideのギタリスト。高校卒業と同時にプロギタリストとしての活動を始め、2001年自身のユニット「Fried Pride」として米国コンコードレーベルよりCDを発売。そのギターテクニクとセンスを世に打ち出し、トップギタリストとしての仲間入りを果たす。他に顔を見ない圧倒的なテクニクとセンスという枠を超えた感性から溢れ出る「ONLY ONE」の音は常にJAZZ GUITARシーンのトップを走り続けている。



阿木燿子／作詞家

宇崎竜童と結婚後、彼の率いるバンド「ダウン・タウン・ブギウギ・バンド」のために書いた曲「港のヨーコ・ヨコハマ・ヨコスカ」で作家デビュー。その後、宇崎と共に山口百恵の曲の作詞・作曲を手掛け、山口百恵の黄金時代を支える。近年はライフワークとして、近松門左衛門の『曽根崎心中』とフラメンコを融合させたステージ「フラメンコ曽根崎心中」の公演をプロデュースし、上演を重ねている。2004年3月にはスペイン・ヘレスにて、日本人初のフラメンコフェスティバルにも同公演参加。『TANNKA 短歌』で初の映画監督に挑戦。小説やエッセイ等、幅広い活動を続けている。現在サンデー毎日の対談の掲載ページでホステル役を担っている。2006年、紫綬褒章を受賞。



渡辺裕之／俳優

1982年から放送された大正製薬の「リボパンD」のテレビCMに約12年間出演。86年のテレビドラマシリーズ『愛の嵐』以降映画、テレビドラマ、コマーシャルと幅広く活躍。2012年に監督、主演した映画『桜田門内の変?』は第1回水戸黄門映画祭で作品賞を受賞。来年公開予定のアメリカ映画『EVERLY』に出演するなど海外でも活躍。又、10歳から始めたジャズドラムは故日野元彦に支持し3番弟子として現在もライブ活動をしている。



笹野高史／俳優

コメディカル、シリアスと、どのような役柄でも独特の味わいを見せる名俳優。山田洋次監督作品の常連で、2007年には山田監督の『武士の一分』で第30回日本アカデミー賞最優秀助演男優賞をはじめ数々の賞を受賞している。原則としてくる仕事を拒まないことから「ワンシーン役者」を自称している。特技はトランペット。



山本義人／テノール・指揮

日本大学芸術学部音楽学卒業。大学在学中にオペラ「ルチア」公演でデビュー以後、多数のオペラの役を歌う。1988年より指揮者活動を始め、声楽家として、また合唱指揮者としても世界で活動をしながる各方面で高い評価を得ている。現在、9団体の常任指揮者。「ぎん会」主宰。二期会会員、東京音楽大学非常勤助手。



三原ミユキ／歌手

京都市立芸術大学音楽学部声楽科卒業。シャンソン、カンツォーネ、日本の歌(中村ヨシミツオリジナル、童謡・唱歌・演歌・ポピュラー)、ラテン等幅広いレパートリーを歌う。2014年4月、新国立劇場「フラメンコ曽根崎心中」阿木燿子(プロデュース)宇崎竜童(音楽監督)に出演、お初を歌う。



ひふみレインボー

阿木燿子が主宰し、宇崎竜童が音楽監修を務めるコーラスグループ。16歳〜83歳の男女が参加し、両氏の作品をコーラスアレンジにして歌っている。今回は46名のメンバーが参加している。



混声合唱団ラ・ルシオール

2008年から新潟県長岡市で活動している混声合唱団で山本義人が指導を行っている。「長岡リリックホール」コーラスフェスティバル等に参加し、来年5月31日には朝日酒造エントランスホールでコンサートを開催する。



混声合唱団かわせみ

1980年から東京都練馬区で活動している混声合唱団で山本義人が指導を行っている。グループ名は練馬区を流れる川に生息する鳥にちなんでつけられた。来年5月3日には35周年演奏会を練馬文化センターで開催する。



東海大学附属 高輪台高等学校吹奏楽部

演奏を聴いてくださる全ての方々へ「夢」を与えられようとする演奏を部員全員が一丸となつて目指している。全日本吹奏楽コンクールは9回出場し7回金賞を受賞、海外でもグラプリを獲得している。



「あなたを忘れない」を歌う会

拉致被害者救出に向けた歌「あなたを忘れない」(作詞・作曲/稲川和男編曲/竹野廉之)は、多くのボランティアの協力で、平成21(2009)年4月に完成しました。平成24(2012)年、初めて「ふるさと風コンサート」が開催されたときから、3年連続で歌い続けてきました。収録時に協力頂いた拉致被害者・田口八重子さんの義姉・飯塚綾子さんを中心とする「拉致問題を考える川口会」の支援者他、毎月署名活動を展開している「秘密援団」の皆さんを中心に合唱団を編成。以来、歌詞にあるように「きつと救い出す」という思いを込めて、歌を通じて被害者救出を訴えています。